

な か た ね と く べ つ し え ん が っ こ う   ち ゅ う が く ぶ   せ い と こ ころ え  
**中種子特別支援学校 中学部生徒心得**

がっこうせいかつ き  
**I 学校生活の決まり**

とうこうじかん  
**(1) 登校時間**

ア 朝は 8:30 までに登校しましょう。

イ 登校したら、着替えや荷物の整理などを済ませ、朝自習や係活動などに取り組みましょう。

けっせき ちこく ばあい  
**(2) 欠席や遅刻の場合**

ア 欠席や遅刻をする際は、必ず保護者から学校(担任)へ連絡してもらいましょう。

イ 通学バスを利用する生徒はバス添乗の先生へ、通学タクシーを利用する生徒は、通学タクシー会社へ連絡してもらいましょう。

じぶん げんき きもちのよい あいさつ  
**(3) 自分から元気よく気持ちの良いあいさつをしましょう。**

(4) 休み時間は、次の授業の準備をし、授業始まりのチャイムが鳴る前に席について待つようにしましょう。

(5) 掃除時間は、全員で協力して校内をきれいにしましょう。

(6) みんなで使うものは大事に扱い、壊した場合は、必ず担任へ報告しましょう。

(7) 廊下は右側を歩きましょう。

(8) 遊具などは、友達と交代で仲良く使いましょう。

(9) 先生や友達、来校者と話すときは、言葉づかいに気を付けましょう。

(10) 自分の学級以外の教室や部屋に入るときは、必ず用件を伝え、許可をもらってから入りましょう。

にゅうしつ  
入室するとき

①「中学部〇年〇組の××です。」

②「△△先生(〇〇さん)に用があります。  
入ってもよろしいですか。」

③「失礼します。」

たいしゅつ  
退出するとき

④「失礼しました。」

## 2 家庭(学園)生活・校外生活の決まり

### (1) 家庭(学園)生活

ア 起床や就寝、食事等を決まった時間に行い、生活リズムを整えましょう。

イ 家(学園)の人と話し合っ、できる手伝いを決めて、継続的に行いましょう。

ウ 携帯電話やインターネットを扱う機器を使うときは(フィルタリング設定を行い)、使用のルールを家族や学園の職員と話し合っ決めて、必ず守るようにしましょう。

また、メールやSNS等に個人情報(住所や写真等)、友達の悪口、うわさ話等、絶対に書き込まないようにしましょう。

### (2) 校外生活

ア 外出するときは、『行き先』・『誰と行くか』・『何をするか』・『帰りの時間』などを家族や学園の職員に伝えましょう。

イ 夜間外出や外泊は、必ず保護者の方と一緒にしましょう。

ウ ゲームセンターやカラオケは、保護者と一緒にいきましょう。

(※成人の友達や卒業生は、保護者ではありません。)

エ 事故や事件にあつたら、必ず学校へ連絡しましょう。

オ 海や山など危険な場所には、友達だけで行つてはいけません。

カ 交際については、中学生として望ましいつき合い方を考えましょう。また、相手との適切な距離を保つて行動しましょう。

## 3 服装の決まり

(1) 特別な場合を除き、制服で登下校しましょう。寒さ対策・体温調節など、必要に応じて防寒着(黒、紺など華美でないもの)の使用ができます。


(2) 制服・体育服・ジャージ等は、整えて着ましょう。着替えて体育服の代わりにTシャツを着ることがあります。華美でないものとします。

(3) 屋外での学習や校外学習のときは、帽子を着用しましょう。

(4) 上履きや体育館シューズは、定期的に持ち帰り、洗うようにしましょう。

(5) まゆ<sup>そ</sup>剃り、ピアス<sup>けしやう</sup>、化粧、マニキュアをしてはいけません。

(6) 指輪<sup>ゆびわ</sup>、ネックレス、ブレスレット、アンクレット、ピアス、イヤリングなどのアクセサリは身<sup>み</sup>に着<sup>つ</sup>けません。



【 良<sup>よ</sup>い服<sup>ふく</sup>装<sup>そう</sup> 】

- ・ 学校指定<sup>がっこうしてい</sup>の制服<sup>せいふく</sup>，体育服<sup>たいいくふく</sup>
- ・ 半そで<sup>はん</sup>からはみ出<sup>で</sup>ない下着<sup>したぎ</sup>
- ・ くつ下<sup>した</sup>（白<sup>しろ</sup>、黒<sup>くろ</sup>、紺<sup>こん</sup>を基調<sup>きちやう</sup>とした無地<sup>むじ</sup>で、くるぶしが隠<sup>かく</sup>れるもの）
- ・ スカートの場合<sup>ばあい</sup>、タイツは黒<sup>くろ</sup>や紺<sup>こん</sup>の無地<sup>むじ</sup>のもの
- ・ 体育館<sup>たいいくかん</sup>では体育館<sup>たいいくかん</sup>シューズ
- ・ 上履<sup>うわば</sup>き（スリッパタイプは不可<sup>ふか</sup>）
- ・ グラウンドは運動靴<sup>うんどうぐつ</sup>（派手<sup>はて</sup>でないもの）

#### 4 保健<sup>ほけん</sup>・衛生面<sup>えいせいめん</sup>の決まり<sup>き</sup>

(1) 登校<sup>とうこう</sup>したら検温<sup>けんおん</sup>や健康観<sup>けんこうかんさつ</sup>察<sup>さつ</sup>をしましょう。

(2) 体<sup>からだ</sup>の具<sup>ぐ</sup>合<sup>あい</sup>が悪<sup>わる</sup>いときやけがをしたとき、心配<sup>しんぱい</sup>なことがあるときなどは、担任<sup>たんじん</sup>へ伝<sup>つた</sup>えましょう。

(3) 感染症<sup>かんせんしょう</sup>に十分<sup>じゅうぶん</sup>注意<sup>ちゅうい</sup>し、手洗<sup>てあら</sup>いやうがい、マスクの着<sup>ちやく</sup>用<sup>よう</sup>、教室<sup>きやうしつ</sup>の換<sup>かん</sup>気<sup>き</sup>などをしっかり行<sup>おこな</sup>うようにしましょう。

#### 5 頭髪<sup>とうはつ</sup>の決まり<sup>き</sup>

(1) 中<sup>ちゅう</sup>学<sup>がく</sup>生<sup>せい</sup>にふさわしい、清<sup>せい</sup>潔<sup>けつ</sup>感<sup>かん</sup>のある髪<sup>かみ</sup>型<sup>がた</sup>にしましょう。

ア 前<sup>まえ</sup>髪<sup>がみ</sup>が目<sup>め</sup>にかからない。

イ 髪<sup>かみ</sup>が肩<sup>かた</sup>より長<sup>なが</sup>い場合は、ゴ<sup>ご</sup>ム<sup>む</sup>（黒<sup>くろ</sup>、紺<sup>こん</sup>、茶<sup>ちゃ</sup>）でまとめる。

(2) 頭<sup>とう</sup>髪<sup>はつ</sup>を染<sup>そ</sup>めたりパ<sup>ぱ</sup>ー<sup>ま</sup>を<sup>ま</sup>かけたりするの<sup>の</sup>は禁<sup>きん</sup>止<sup>し</sup>です。

(3) 朝<sup>あさ</sup>、髪<sup>かみ</sup>を<sup>と</sup>の<sup>ね</sup>を整<sup>せい</sup>える（寝<sup>ね</sup>ぐ<sup>せ</sup>を<sup>な</sup>お<sup>す</sup>な<sup>ど</sup>）習<sup>しゅう</sup>慣<sup>かん</sup>を身<sup>み</sup>に付<sup>つ</sup>けましょう。

(4) 整<sup>せい</sup>髪<sup>はつ</sup>料<sup>りょう</sup>は無<sup>む</sup>香<sup>かう</sup>や微<sup>び</sup>香<sup>かう</sup>の<sup>の</sup>物<sup>ぶつ</sup>を<sup>し</sup>使<sup>し</sup>用<sup>よう</sup>しまし<sup>ょう</sup>。

## 6 持ち物の決まり

- (1) 学習に必要なでないものは、学校へ持ってきてはいけません。
- (2) 自分の持ち物には必ず名前を書きましょう。
- (3) 腕時計を使うときは、派手(大きなサイズ、きらびやかな装飾など)でないものにしてましょう。
- (4) 携帯電話は、学校に持ち込んではいけません。ただし特別な事情がある場合は、担任に相談して「許可願」を提出し、許可された場合のみ持ち込みが認められます。その場合、登校したら電源を切り、担任に預け、下校時に受け取るようにします。
- (5) 学習で使う道具の使い方や片付け方については、担任の指導を受け、安全に使用しましょう。
- (6) 財布やお金は、買い物学習等、必要なときだけ持ってきましょう。
- (7) 学校への持ち込みを許可されていないものを学校に持ってきた場合は、学校で預かって、保護者に取りに来てもらいます。

## 7 徒歩・自転車通学の決まり

- (1) 徒歩
  - ア 道路の右側を通行しましょう。
  - イ 歩道の中央を通行し、車道に出ないようにしましょう。
  - ウ 道路を渡るときは、横断歩道を使い、信号を守りましょう。
  - エ 交差点では、一旦止まり、左右を確認して、手を上げて渡りましょう。
- (2) 自転車
  - ア 自転車に乗る際は、保護者・担任の許可を得て、交通ルールを守りましょう。  
また、必ずヘルメットを着用するようにしましょう。
  - イ 自転車損害賠償保険に必ず加入しましょう。
  - ウ 危ないこと(二人乗り、手放し運転)は絶対にしてはいけません。
  - エ 乗る前の点検や乗った後の片付けをしっかりと行いましょう。

## 8 バス・タクシーの通学の決まり (※バス・タクシー通学生の心得より)

- (1) バス・タクシー発車時刻の5分前には、乗車場所に着くようにしましょう。
- (2) 運転手さんやバス添乗の先生に、気持ちの良いあいさつをしましょう。
- (3) 車内でのマナーやルールを守り、周りの人の迷惑にならないようにしましょう。
  - ア バスやタクシーの中では静かにしましょう。
  - イ 座席に座ったらシートベルトを締めましょう。
  - ウ 窓から手や顔を出したりしてはいけません。
  - エ 感染症流行中や、せきやくしゃみが出る場合は、マスクを着用しましょう。